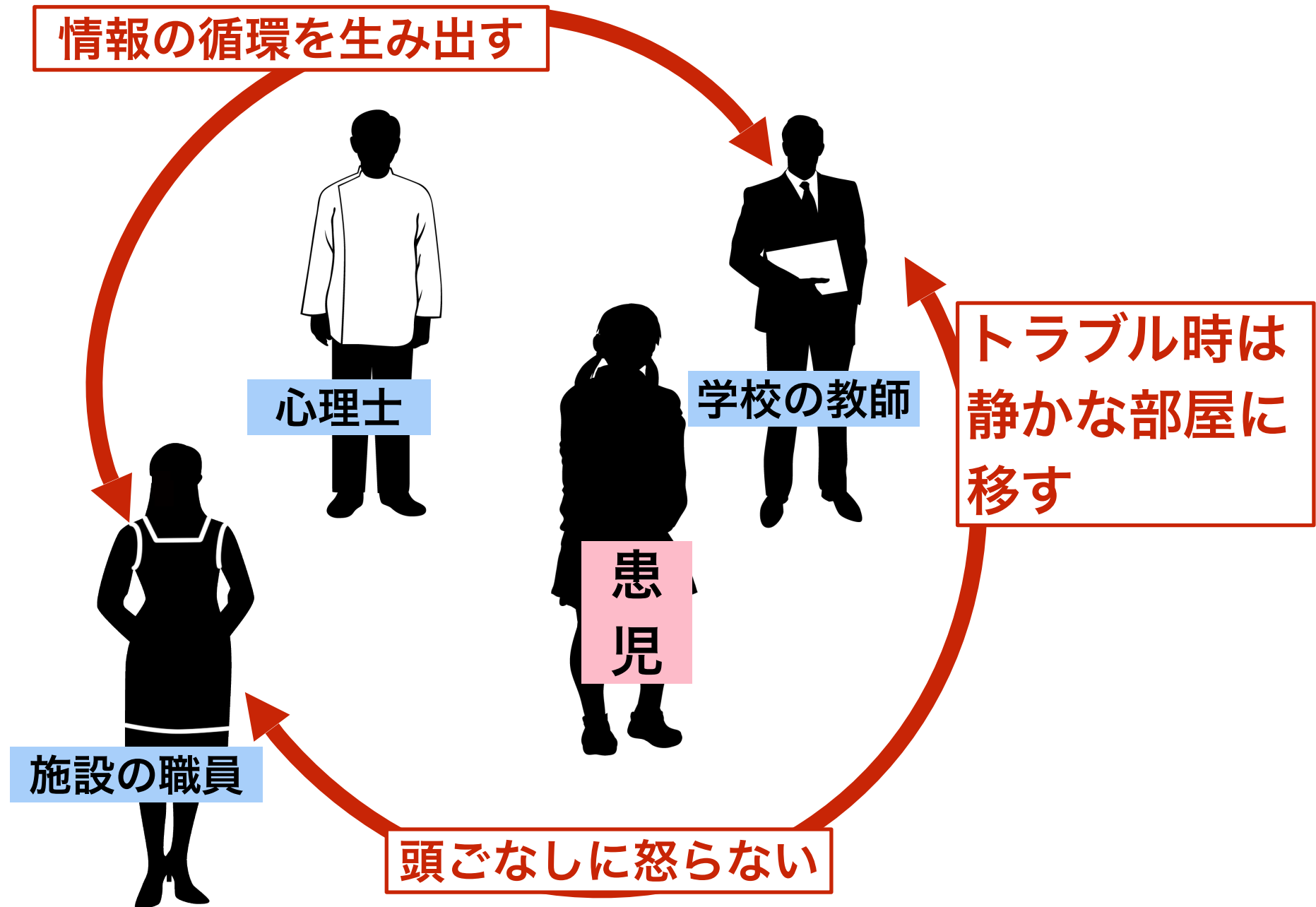
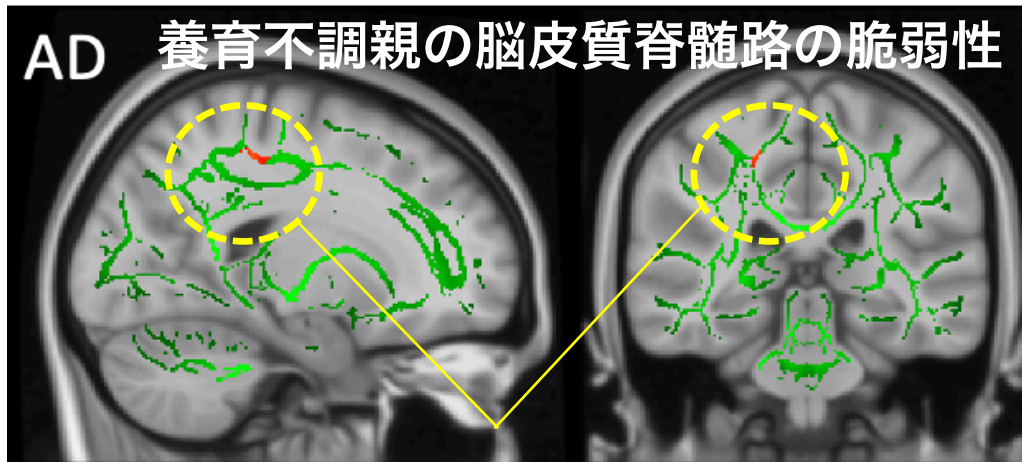


アタッチメントの再形成＝多職種連携



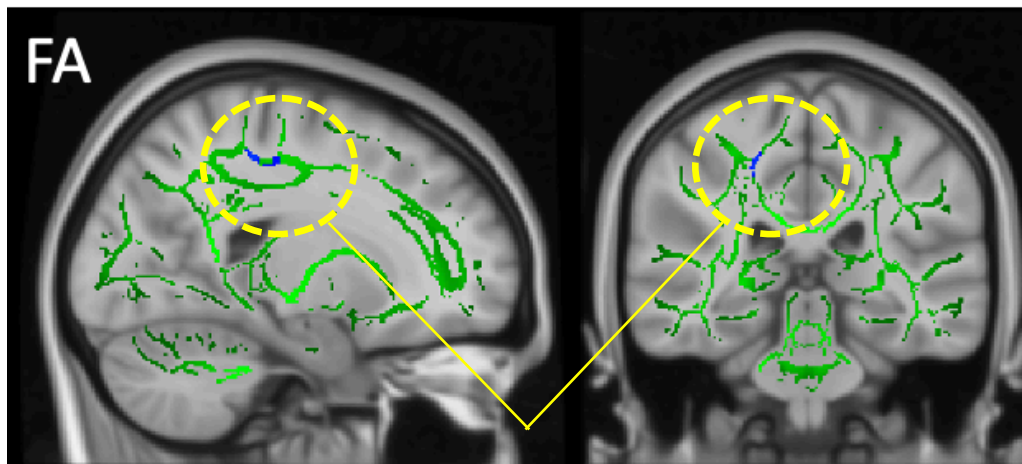
マルトリ親の神経生物学的基盤と世代間連鎖との関連

マルトリ親群では、右皮質脊髓路の軸方向拡散率（AD）と異方性（FA）が低下し、随意運動のコントロールが弱い可能性



AD: axial diffusivity,
FA: fractional anisotropy

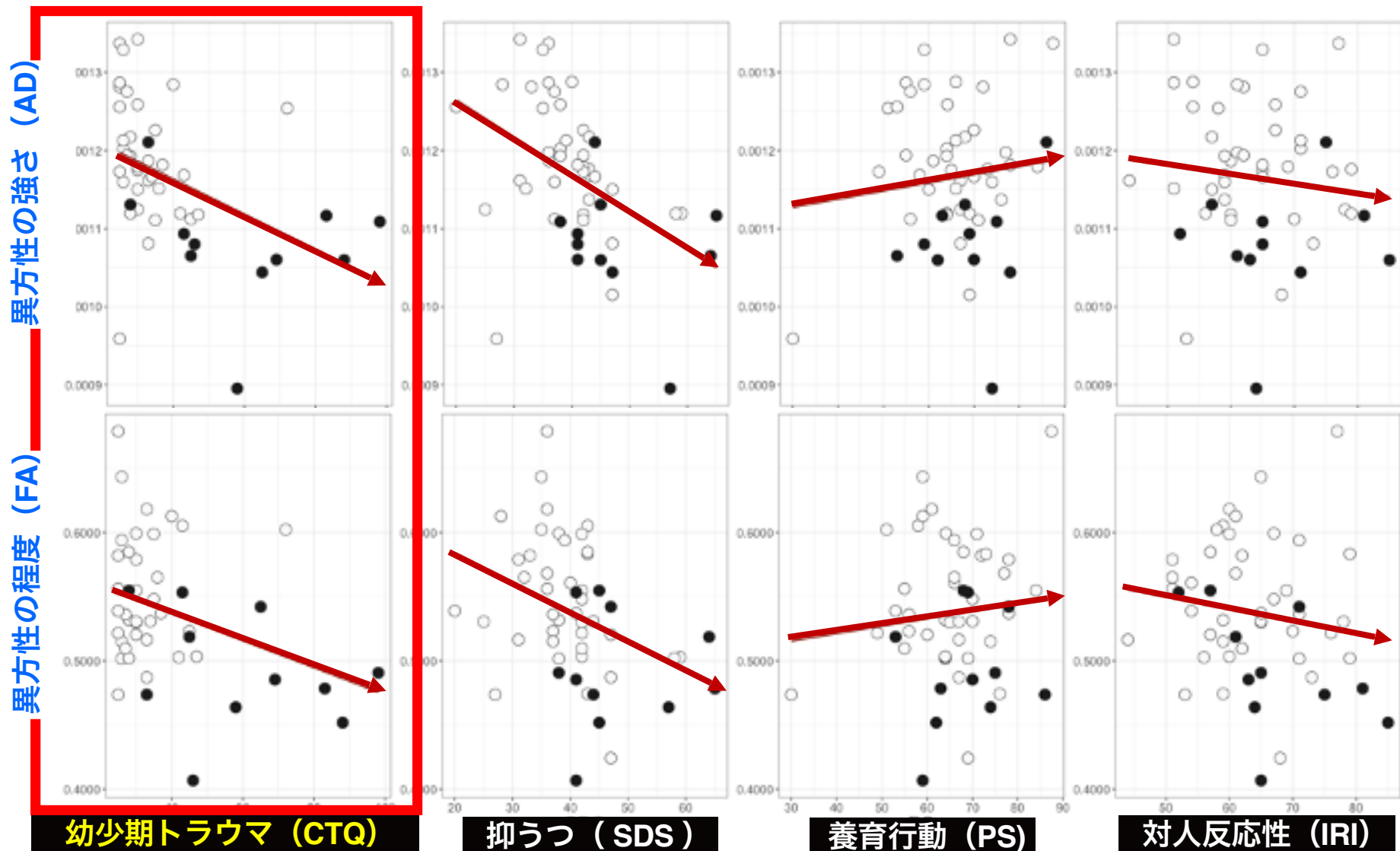
($P < 0.05$, FWE-corrected)



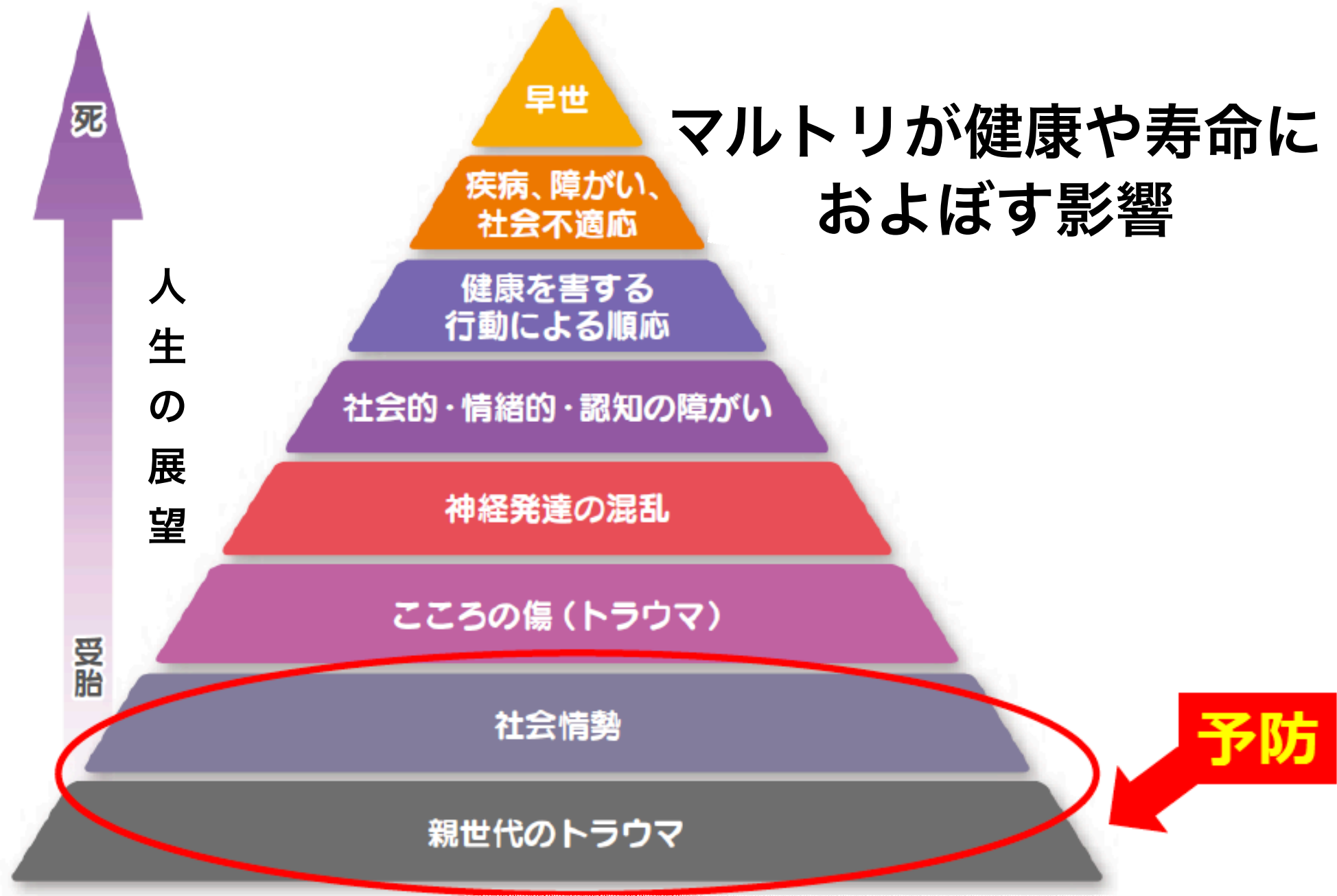
マルトリ親群 ($n=11$, $41.9 \pm 6.7y$)
vs. 対照群 ($n=40$, $41.1 \pm 4.4y$)



マルトリ親の神経生物学的基盤と世代間連鎖との関連



こころの傷 と 健康



トラウマ処理

- 持続エクスポージャー療法（長時間曝露療法）
- 認知処理療法・TF-CBT
- 簡易EMDR（眼球運動による脱感作と再処理法）
- ソマティック・エクスペリエンシング
- 自我状態療法
- TFT（思考場療法）



複雑性PTSDに対する簡易EMDR治療効果検証

Triadic Therapy Based on Somatic Eye Movement Desensitization and Reprocessing for Complex Posttraumatic Stress Disorder: A Pilot Randomized Controlled Study

ランダム化比較試験
による検証

Keisuke Wakusawa

Department of Developmental Neuropsychiatry, Miyagi Children's Hospital, Sendai, Japan

Research Center for Child Mental Development, Hamamatsu University School of Medicine, Hamamatsu, Japan

Department of Advanced Brain Science, Institute of Development, Aging and Cancer, Tohoku University, Sendai, Japan

Toshiro Sugiyama

Research Center for Child Mental Development, University of Fukui, Fukui, Japan

Hiroshi Hotta

Department of Psychiatry, Okinawa Rehabilitation Center Hospital, Okinawa, Japan

Kohei Wada

Department of Child Psychiatry, Mikawa Hospital, Okazaki, Japan

Futoshi Suzuki

Research Center for Child Mental Development, University of Fukui, Fukui, Japan

Department of Child and Adolescent Psychiatry, Kamibayashi Memorial Hospital, Ichikawa, Japan

Takeshi Morimoto

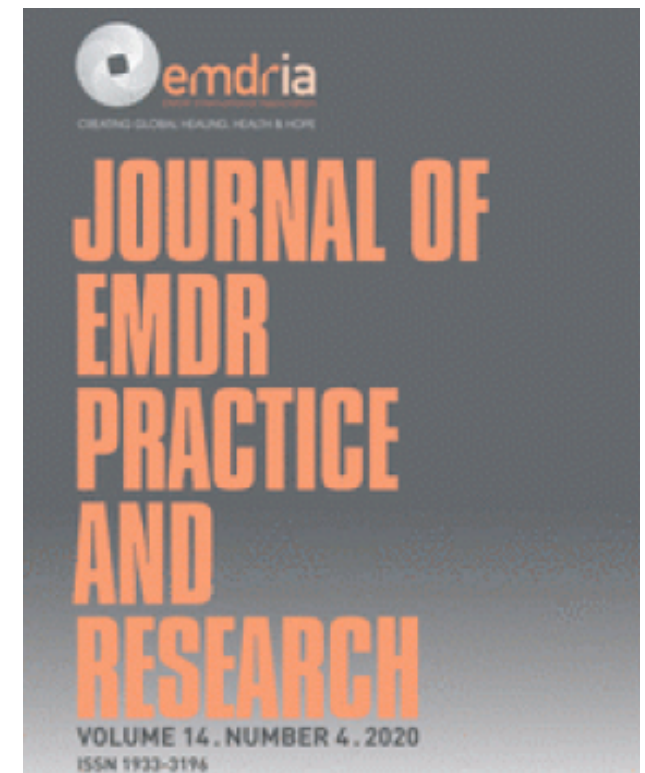
Research Center for Child Mental Development, University of Fukui, Fukui, Japan

Tomoko Shiino

Graduate School of Human Science, Ritsumeikan University, Osaka, Japan

Akemi Tomoda

Research Center for Child Mental Development, University of Fukui, Fukui, Japan



複雑性PTSDに対する簡易EMDRプロトコル



養育者(母親)の育児の孤立化＝「孤育て」の増加

(地域SNS「ピアッザ」調査, 2023年12月)

0% 20% 40% 60% 80% 100%

育児中の孤独
・ 孤立感

2023

74%

子育て中の母の約4人に3人が何らかの不安や孤独感を経験

子どもを預けられる
人がいない

2021

約60%

育児環境における「地域のつながり」が薄い（厚労省）

ワンオペ育児の
広がり

2022

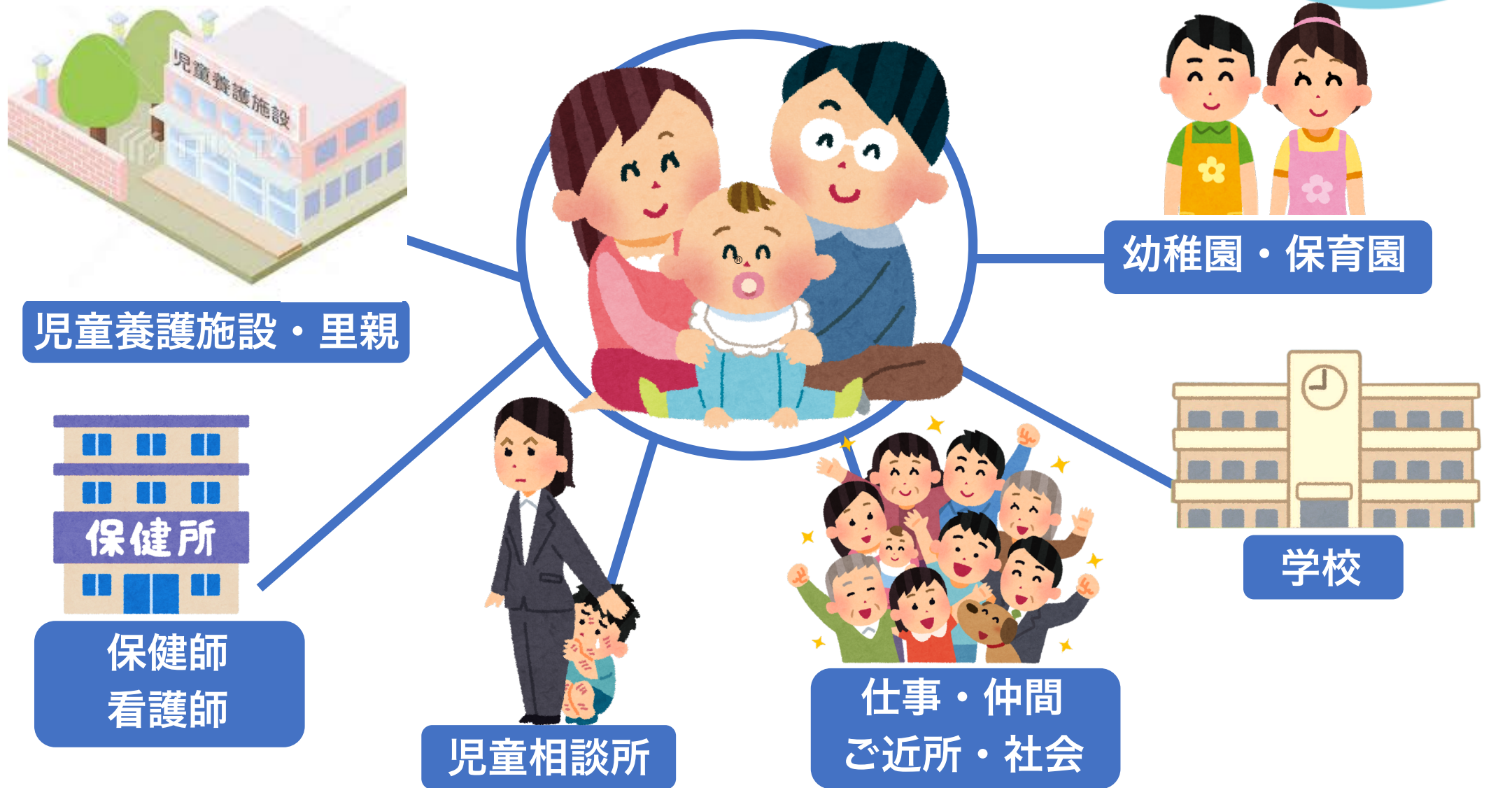
約60~72%

共働きでも育児を一人で担うケース多い（厚労省）

少子化・核家族化・地域のつながりの希薄化など、養育環境が変化
する中で、**子育てが孤立化し閉塞感が増加している**

「マルトリ予防®」には「とも育て®」が必要

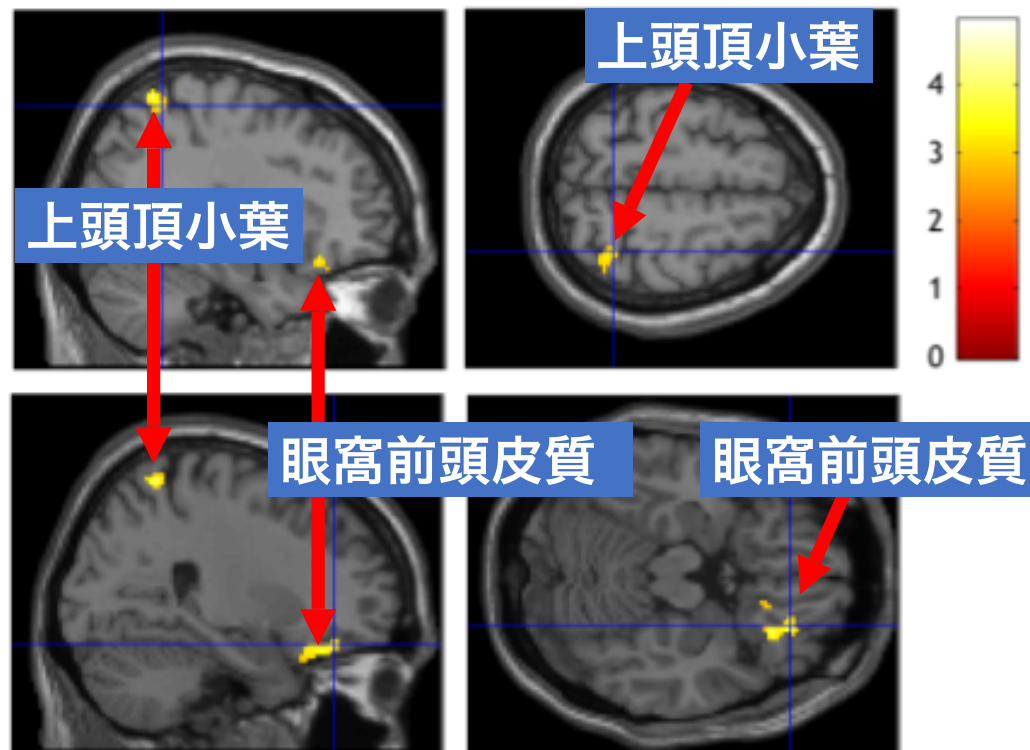
マルトリ予防WEBサイト: marutori.jp



とも育て®が子どもの脳に及ぼす影響

子ども（ $n=46$, 8.3 ± 1.3 歳）の脳機能と **共同子育て**との関連は？

→ **共同養育者の数が多いほど**、
実行機能や情動制御に関わるネットワークが発達する可能性



共同養育者との係わりが豊かであった
子どもの脳部位



$p < 0.005$ @ peak level, uncorrected
 $p < 0.05$ @ cluster level, FWE-corrected

ペアレント・トレーニングによる育児ストレス軽減

世界一受けたい授業



子どもの脳🧠を变形させる
マルトリートメント (不適切な養育)

悩みすぎないことが大事



お子さんを叱るときは 60秒以内で！

長時間 叱ったからといって効力があるわけではない

長いと子どもは叱られていることに意識がいき、
内容は頭に入っていない

子どもを叱るときはポイントをしばって
端的に親の意図を伝える

親がペアトレを受けると、脳の働きがアップ

Brain Imaging and Behavior

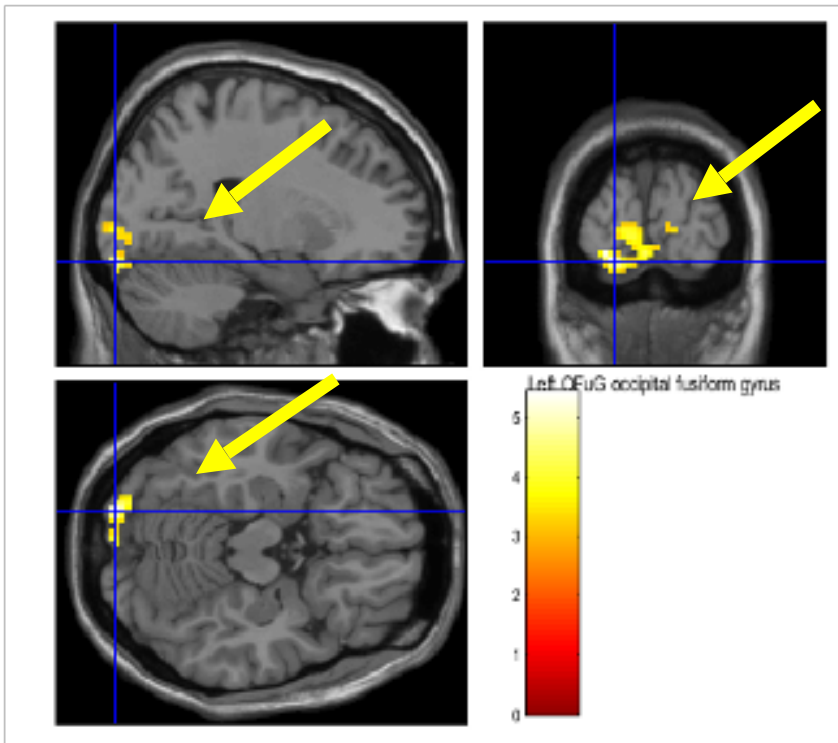
<https://doi.org/10.1007/s11682-023-00771-9>

ORIGINAL RESEARCH



Neural and behavioral effects of parent training on emotion recognition in mothers rearing children with attention-deficit/hyperactivity disorder

Kai Makita^{1,2,3} · Akiko Yao^{1,2} · Koji Shimada^{1,2,4} · Ryoko Kasaba¹ · Takashi X. Fujisawa^{1,2} · Yoshifumi Mizuno^{1,5,6} · Akemi Tomoda^{1,2,6}



ペアトレ後に顔表情の感情処理や知覚に関わる**左後頭紡錘状回の活動が上昇**

ペアトレにより親のストレスが軽減され、**脳活動が活性化**した可能性

Makita et al. *Brain Imaging and Behavior* 2023

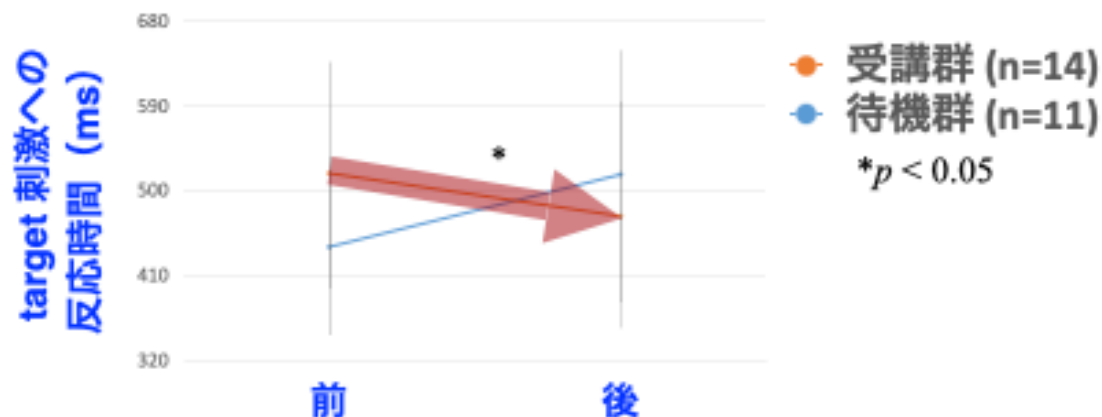
親がペアトレを受けると、子の認知機能がアップ



Beneficial Effects of Behavioral Parent Training on Inhibitory Control in Children With Attention-Deficit/Hyperactivity Disorder: A Small-Scale Randomized Controlled Trial



Akiko Yao^{1,2}, Koji Shimada^{1,2,3*}, Ryoko Kasaba² and Akemi Tomoda^{1,2,4*}



ペアトレの効果検証と費用対効果

プログラムの効果と費用対効果をランダム化比較試験による検証

A pragmatic randomised controlled trial of the effectiveness and cost-effectiveness of Well Parent Japan in routine care in Japan: The training and nurturing support for mothers (TRANSFORM) study



Shimabukuro S, Tomoda A et al. *J Child Psychol Psychiatry* 2024

6-12歳ADHD児の母親124名（ペアトレ群46名 vs. TAU群59名）

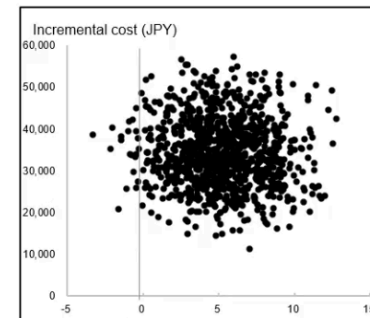
コスト分析：WPI運営にかかるコスト = 31,143円

費用対効果分析：

WPIの育児ストレスを1ポイント減少させるために 6,707円

$$ICER = (Cost\ of\ WPI - Cost\ of\ TAU) / (Effect\ of\ WPI - Effect\ of\ TAU)$$

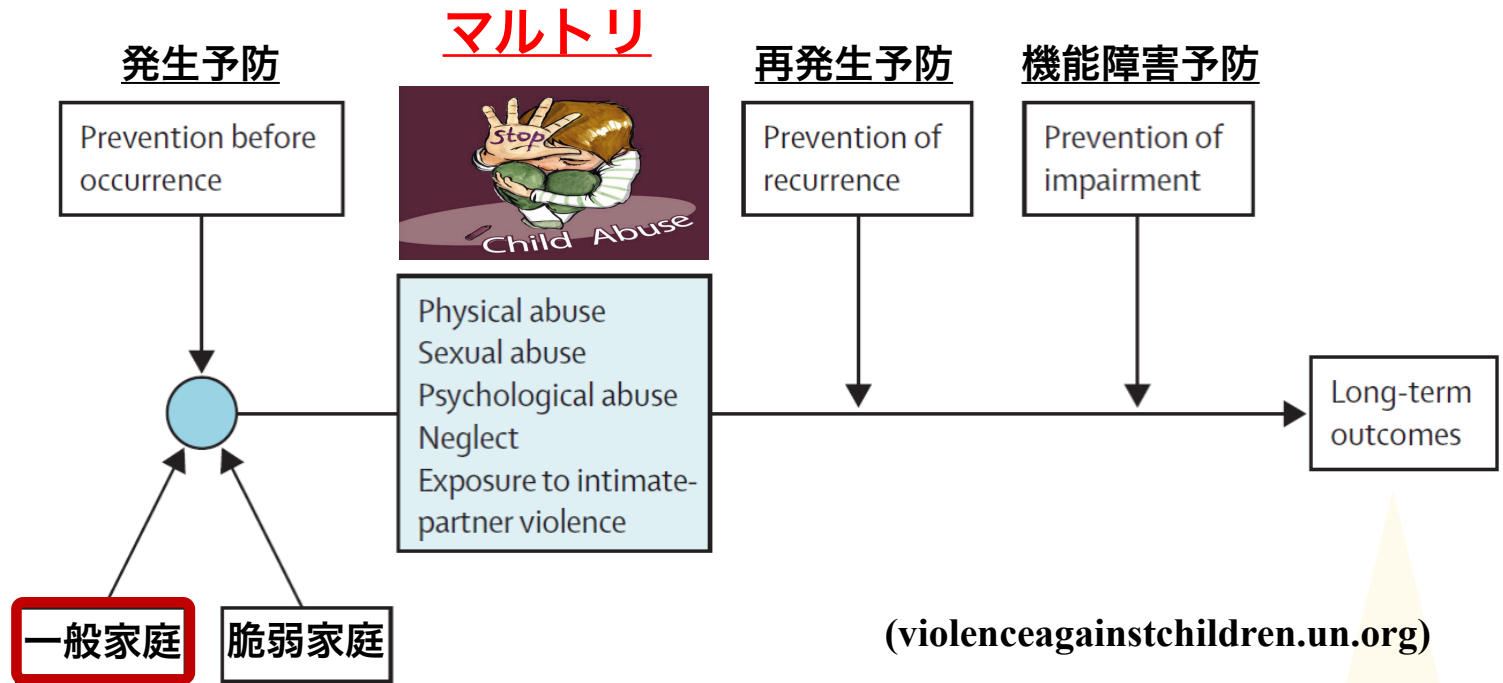
Fig. 1: Incremental cost effectiveness plane



母親のウェルビーイング、子育てに対する自己効力感、
育児スキル、家族の緊張感が 3か月後に改善

→ ADHD児の家族に質の高い支援を提供

マルトリ予防[®]に向けた社会教育活動の展開



▼ ACEs予防の普遍的なアプローチとして、社会教育活動を拡大中

助こう！
まるとり
マルトリートメント

JST/RISTEX成果定着
(2018-20)

員限定サイト
ログイン
規会員登録



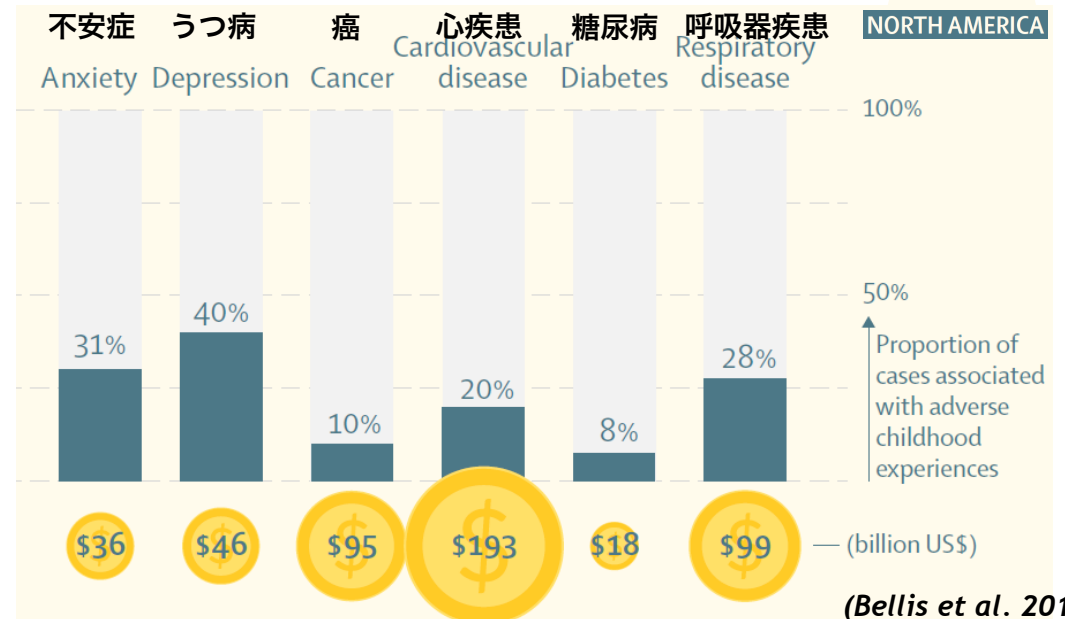
とも育てとは全ての大人が次の世代を担う子どもたちやその親、家族に寄り添う家族丸ごと支援のこと。マルトリ対策の効果が期待できます。

とも育て™は福井大学の登録商標です。
※ホームページ上の全イラスト・文章は(一社)日本家族計画協会に帰属しております。
著作権法上の例外を除き、無断複写・複製・転載は禁じられています。



©JFPA

▼ ACEsの長期的な影響は多岐に亘り 分野横断的な予防的視点が必要



JST/RISTEX 社会実装
(2018-2020)

「子ども虐待の低減にむけた
養育者を支援する研修・啓発
資材の開発」

「マルトリ予防」[®]
と「とも育て」[®]
ってなんだろう？

—脳科学から育むミライ



「養育者支援によって子どもの虐待を低減するシステム」の構築プロジェクト

RISTEX
社会技術研究開発センター
Research Institute of Science and Technology for Society

マルトリートメント(マルトリ)が 脳に与える影響



とも育て

脳科学から考える

マルトリ
予防の
すすめ



地域社会みんなで
ともに育ち合うために



↑ このQRコードでアクセス可

子どもの脳とところがすくすく育つ

マルトリに対応する 支援者のための

ガイドブック



marutori.jp
マルトリ ドット ジェイピー



3~4歳

ほめて伸ばそう!その子らしさ

子どもの「やりたい」を受け入れよう

⚠️ 例 他の子と比べて否定しない

「他の子はもっと上手く描けるのに」

⚠️ 親の価値観を押し付けない

例 種を青く塗っているのを見て「茶色じゃないの?」など

「したい」って言うからやらせたのに…

いきなり全部やらせていない? 料理なら最後の仕上げをさせるなど、その子のできることからさせてみよう。

書いてみて!

ちゃん

のいいところって?

例 何でも興味を持ってやろうとするところ

ちよこっとアドバイス ほめ育て

● 繰り返し返す

上手にできたよ 上手にできたのね

● 行動を言葉にする

一生懸命絵を描いてるね

● 具体的にほめる

静かに待てる偉いね

マルトリ予防HPはこちら

<https://marutori.jp>

本発行物は著作権法上の例外を除き、無断複製・転載・転売は禁じます。
本発行物は、国立研究開発法人科学技術振興機構が公益財団法人科学技術情報センター（JST/ISTED）監査を暮らしをつくる未来づくり/私空間の構築（研究開発領域）「教育支援室」によって子どもへの虐待を低減するシステムの構築（プロジェクト）の研究開発成果です。『おひさま』編みあそび子どものこころの発達研究センター大阪府こころの健康総合センター一層や市役所・区庁方

福井大学モデル 「マルトリ予防」 全国普及展開



marutori.jp
「マルトリ予防」
Web会員登録
(無料)

特典

- ・各教材を無料ダウンロード可
- ・研修案内
- ・最新情報案内

会員限定サイト

ログイン

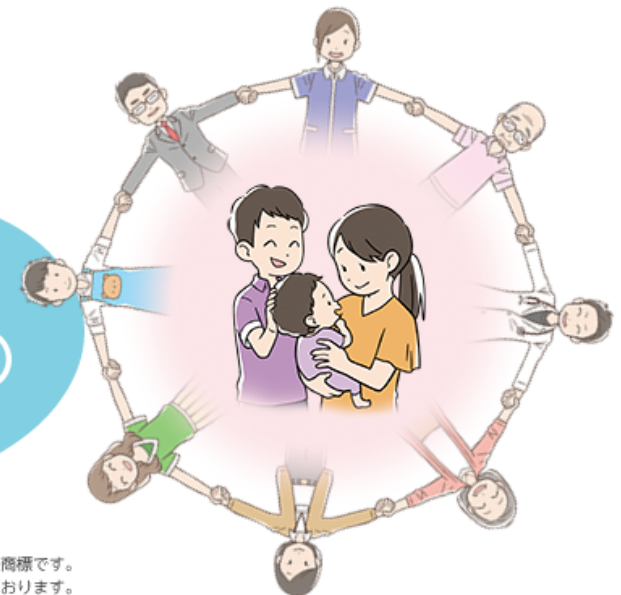
▶ 新規会員登録



marutori.jp
マルトリートメント

[トップ](#) | [資料箱](#) | [Q&A](#) | [集計結果](#) | [関連著書](#) | [相談窓口情報](#)

みんながいるよ。
とも育て™ (きょうどう子育て)



マルトリ予防™・とも育て™は福井大学の登録商標です。
※ホームページ上の全イラスト・文章は(一社)日本家族計画協会に帰属しております。
著作権法上の例外を除き、無断複写・複製・転載は禁じられています。



マルトリ（虐待）低減には**北風**より**太陽**の養育者支援が良い！

マルトリ・とも育ての概念普及



すべての市民が、子どもにだけでなく
親に対しても寄り添う風潮を作りたい



支援の原則

深刻なマルトリケースは社会から孤立し、介入を拒むケースが多い。そういうケースへの支援はどうすべきか？



- 💛 拒否＝防衛反応として理解する
- 💛 関係を切らさないこと自体が介入
- 💛 多職種・多層ネットワークで支える
- 💛 支援者も孤立しない仕組み

令和8年度から
福井大学子どもセンター
「マルトリ予防学 研究部門」 設立

親が子どもをマルトリする
社会のシステムを
変える!

Take Home Messages

子ども時代のつらい体験（逆境経験）

♡ ソフトではなくハードが傷つく

ー 強いストレスやつらい経験が長く続くと、
考えたり感じたりする脳の表面（大脳新皮質）だけでなく、
「感情」や「記憶」をつかさどる脳の深い部分
（海馬や扁桃体）にも影響が出る

ー PTSD（心の傷の反応）で見られる感情の麻痺、解離、フラッシュバック
などの症状は、こうした脳の働きの変化と関係している



ー 子どもの脳は回復する！

「孤育て」から「とも育て®」への転換において『家族支援』の重要性

PIVOTチャンネルのご紹介

前半



後半



【成功体験を効果的に伝える簡単テク】ドーパミン×オキシトシンで子どもがドヤ顔に／親の育児ストレスは子どもの脳を傷つける／ペアレントトレーニングで脳が回復【教育新常識】

NHK出版 2017

友田明美 Tomoda Akemi 子どもの脳の傷つける親たち

子どもの前での夫婦げんか、
心ない言葉、スマホ・ネグレクトに、
きょうだい間の差別……
不適切なかかわりが、
子どもの脳を変形させる

12万部
突破!!

「プロフェッショナル 仕事の流儀」
「世界一受けたい授業」ほか、
あらゆるメディアで大反響



友田明美 Tomoda Akemi 親の脳を癒やせば 子どもの脳は変わる

親の脳も
傷ついていた!

12万部突破
『子どもの脳を
傷つける親たち』
待望の第2弾!

マルトリートメント（不適切な養育）の
連鎖を断つ「ポジティブ脳」とは？

—トラウマ治療の権威・杉山登志郎医師との対談収載—



NHK出版 2019

トラウマ と 依存症



脳

に
何が起きている？

監修
友田明美
廣中直行

R6年9月刊行

最新脳研究で
わかった

友田明美



子どもものの脳を
親がやって
傷つける
いること

- 育児中につきスマホ
- 夫婦仲が良くない
- 親が好きになれた

不適切なかかわりが
子どもものを

変形させる

寿命を20年縮める



SHRINGER

R6年12月刊行

子どもの トラウマ治療

治療手技
参考
Web動画

傷ついた脳を回復する

編集

友田 明美

福井大学子どものこころの発達研究センター教授

杉山登志郎

福井大学子どものこころの発達研究センター客員教授

不登校、
いじめ、虐待、「死にたい」と
願う子ども

平成は発達障害、
令和はトラウマの時代

傷ついたこころと脳が回復し、トラウマが癒える道のりを丁寧にたどる

✳ 診断と治療社

編集

福井大学子どものこころの発達研究センター教授

友田 明美

福井大学子どものこころの発達研究センター
客員教授

杉山 登志郎

2025年4月発行 診断と治療社刊

ご清聴ありがとうございました!



Tojimbo in Fukui, Japan

東尋坊